

9月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策の拡充に関する様々な議案を審議し、いずれも原案のとおり議決しました。

新型コロナウイルス感染症対策予算の主な内容

●感染拡大防止協力金 11億1,960万円

7月28日から8月7日までの期間、県からの営業時間短縮要請に応じた飲食店に対する協力金



●公共交通支援事業 2,380万円

路線バスの運行情報の提供やキャッシュレス決済のための設備を導入するバス事業者に対する補助



認第18号
専決処分の報告及びその承認（令和3年度沼津市一般会計補正予算（第7回））



●生活困窮者自立支援金支給事業 1,831万8,000円

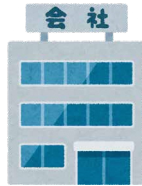
生活困窮世帯に対する自立支援金

認第17号
専決処分の報告及びその承認（令和3年度沼津市一般会計補正予算（第6回））



●中小企業者応援事業 1億2,320万円

売上げが減少した中小・個人事業者に対する応援金（県応援金への上乗せ補助）



●観光事業者支援事業 7,970万円

売上げが減少した市内宿泊事業者・旅行代理店・観光サービス提供事業者・自動車運転代行事業者に対する補助



●新型コロナウイルスワクチン接種事業 3億3,428万1,000円

ワクチン接種協力医療機関に対する診療時間外及び休日加算分に係る経費



議第68号
令和3年度沼津市一般会計補正予算（第10回）



令和三年度沼津市一般会計補正予算（第六回）をはじめとする 新型コロナウイルス感染症対策予算の内容

一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 観光事業者支援事業の補正内容は。

答 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言による時短要請等の影響により、令和3年4月から9月のいずれかの月の売上げが、令和元年または令和2年の同月と比較して30%以上減少している市内観光事業者に対する支援として、宿泊事業者・観光サービス提供事業者・自動車運転代行事業者に対し50万円を上限に、旅行代理店に対し一律30万円をそれぞれ支給するものである。

問 本市の新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況と64歳以下の接種体制確保のための取組は。

答 令和3年10月11日時点の集計での本市における1回目の接種率は71.18%、2回目の接種率は58.20%である。64歳以下の接種については、集団接種会場の拡大や医療機関における個別接種の実施などにより、接種機会の拡大に努めるとともに、8月中旬には接種対象の全世代において誰でも予約できる体制を確立し、円滑な接種を進めることができていると認識している。